

中部中学校だより

きずな

令和 6 年 3 月 12 日発行
第 32 号
亀山市立中部中学校
亀山市田村町 75 番地
☎ : 82-2101
文責 : 三谷



令和5年度 卒業証書授与式



3月7日、令和5年度卒業証書授与式が行われ、187名の卒業生たちが巣立っていきました。中学校3年間の最後の授業として、緊張しながらも、精一杯の返事をして卒業証書を受け取ってくれました。また、3年間の思い出を代表が朗々と語ってくれました。だれもが、笑顔あり、涙ありの濃い中学校生活の思い出は尽きないものです。忘れられない思い出と数々の貴重な体験を胸に、未来へと一歩踏み出してほしいです。

最後に、卒業生全員で声を合わせて「旅立ちの日に」を合唱しました。大きな歌声で、三部合唱の調和がよくとれた素晴らしい合唱でした。式に参加してくれた在校生代表の皆さんも、みんなで力を合わせて式典を成功させることのすばらしさに気づいてくれたことと思います。これでまた中部中学校の新たな伝統が引継がれました。

卒業生の皆さんは、それぞれが進む道は違いますが、中部中で学んだことや知り合った仲間を大切に、一歩一歩着実に歩んでくれることを願っています。また、在校生の皆さんには、これからさらに中部中学校をすばらしい学校にするように活躍してほしいと思います。

1年生 食育の授業

1年生の家庭科ので、食育の授業が行われました。川崎小学校の栄養職員の横山涼先生に来校いただいて、二日間で1年生全クラスで授業をしていただきます。

内容は、「カルシウムの働きを知り、将来のために貯金しよう」という題材で、カルシウムの働きや一日に必要な摂取量、摂取する工夫などについて学び、今後の生活の中で意識的に摂取する意欲をもつための授業内容です。カルシウムは健康を維持するために重要な栄養素であるものの、摂取所要量に達していないという統計があり、大人になってからは減少することから、今のうちにしっかり蓄えておく必要があるということだそうです。

しっかり学んで将来の健康づくりに役立ててほしいです。

